

シーカヤックで冒険だ！



海底ごみを探索



シーカヤックで沖合に出る隊員たち

日本財団が推進する「海と日本プロジェクトinかがわ」の一環として、6、7の両日に開かれた「かがわseaマスター 海のええもん発見隊」。県内の小学5、6年生計20人の隊員がまとめた今回の新聞のテーマは「海の楽しみ方」です。

シュノーケリングも挑戦



シュノーケリング体験で海岸近くの海底から弁当の容器やお菓子の袋などを引き上げた隊員たち

隊員たちは6日、家の浦海岸でシーカヤックとシュノーケリングに挑戦しました。2人乗りのシーカヤックでは「いっち、にー」と声を出して、パドルをこぐタイミングを合わせ、海面を滑るようなスピード感を満喫。シュノーケリングではダイバーと協力して海の生き物などを観察しました。

ライフジャケットを着けた後、砂浜のシーカヤックに座って姿勢を確認。続いて波打ち際でパドルだけを握って、水を効果的にキャッチする方法を教えてもらいました。乗船後は左右の旋回どころか直進もなかなかうまくできませんでしたが、だんだん操作に慣れてくると、楽に動かせるようになってきました。箱めがねで海をのぞくとスズメダイやボラなどが気持ちよさそうに泳いでいました。一方、海の下にはお菓子の袋やペットボトルが沈んでいて悲しい気持ちにもなりました。

かがわseaマスター 海のええもん発見隊に参加して

■宮武瑠南さん(塩江小5年) 楽しかったことはアジを三枚におろしたことです。難しかったけれどきれいにさばけました。また、家でもやってみたいと思います。

■井筒美月さん(垂水小5年) 海ごみの多さにびっくりしました。印象に残ったのは注射器と針が落ちていたこと。海の生き物に影響があるのでなくしたいです。

■佐藤有紗さん(太田小6年) 2日間の全てが貴重な体験でした。たくさんの人と交流できたことや海をテーマにたくさんのごみを学べたので楽しかったです。

■黒川桃花さん(豊原小5年) ライフジャケットの着用方法や離岸流の怖さなどの注意点を学べてよかったです。標本づくりで自分らしさをアピールできました。

■池田陽彦さん(牟礼北小5年) 干潟でカニを捕まえたことや難しかったけれどシーカヤックが楽しかったです。蔦島の海岸でごみの種類が多いのに驚きました。

■藤田七海さん(観音寺小5年) シュノーケリングで、普段は見られない海の底にウニやたくさんの魚がいるのを見ました。もっと、多くの魚を見たくくなりました。

■山本遥太さん(弦打小5年) 海面や海底に、たくさんのごみが浮いたり、沈んだりしているのを見ました。日々の努力で、きれいな浜があることも学びました。



■門田京子さん(多肥小5年) ライフジャケットを着けて堤防から海に飛び込むときはとても怖かったけれど、それ以上に楽しかったです。いい思い出になりました。

■マッケブ治穂さん(牟礼北小5年) シーカヤックや飛び込みはスリルがあって楽しかったです。蔦島の海岸で見つけた貝殻の名前を全部言える先生に驚きました。

■伊藤千博さん(竜川小6年) 一番楽しかったのはシーカヤックです。疲れてパドルをこぐのが止まると遅くなりますが、スピード感が味わえてよかったです。

■神垣季朋さん(太田南小6年) アジをさばいたのが心に残っています。天ぷらで味わいました。今まで食べた中で一番おいしかったです。家族に振る舞いたいです。

■竹本励さん(満濃南小5年) シーカヤックを存分に楽しみました。蔦島の海岸では、班のメンバーがクジラの仲間の骨を見つけていたのすごいなと思いました。

■今田匠海さん(満濃南小5年) 発見隊に参加し、海の環境が意外に悪いことを知りました。ごみを見つけたら必ずごみ箱に捨てようと思いました。

■大村拓久さん(陶小6年) 一番楽しかったのはシーカヤックとシュノーケリングです。きれいな海で隊員たちと一緒に冒険感が味わえたのがよかったです。

■眞鍋壘さん(昭和小5年) シーカヤックに挑戦したことが印象に残りました。最初は難しいと思いましたが、やっていると楽しくなりました。また体験したいです。

■高尾咲斗さん(新番丁小6年) シーカヤックが楽しかったです。2人の息を合わせてこぐと、スムーズに進み、スピードも上がりました。また乗ってみたいです。

■高尾悠人さん(国分寺南部小6年) シュノーケリングで海の中を見つめました。魚もたくさんいましたが、岩場や砂地のくぼみにはたくさんのごみがありました。

■五嶋晴文さん(国分寺南部小6年) シーカヤックの体験を通じて自分の体力が足りないことを痛感しました。シュノーケリングで海に潜るのが楽しかったです。

■庄司にこさん(林小6年) シュノーケリングや浜辺でのお宝探しでポイント捨てをしている人が多いことに気付きました。ごみのないきれいな海にしていきたいです。

■伊藤志帆さん(飯山北小6年) アジをさばいたのが一番楽しかったです。全部を一人するのは難しかったけど、自分でさばいたのを食べられてよかったです。

■高尾悠人さん(国分寺南部小6年) シュノーケリングで海の中を見つめました。魚もたくさんいましたが、岩場や砂地のくぼみにはたくさんのごみがありました。

「海ごみの多さにびっくり」 「きれいな海にしていきたい」